

(様式2(1))

事業所名 グループホームCHI AK Iほおずき播磨

目標達成計画

作成日: 平成22 年 5 月 30 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23	一人一人の思いや暮らし方の希望を把握しその人らしい生活がおくれるような介護計画の作成が望ましいが、ご本人様、ご家族様、職員すべての関係者がかかわれていない状態である	一人一人の要望、ご家族様の要望を職員全員が共有し、ケアプランに反映できるようにする	ケース会議だけでなく普段の職員同士の会話の中から、気づき等を書き留めておき、情報の共有ができるような書式を作成し、話し合いの場を持つ	12ヶ月
2	13	職員にマンネリ化を改善し、スキルアップをしようとする意識をたかめる	ケアの実際と力量、環境整備の問題点に気づき、改善できるようにする	業務の流れの見直しと環境づくりをし、研修等にも参加できるような態勢づくりをする	6ヶ月
3	4	運営推進会議の内容を充実させる	たくさんの方に参加していただき、アドバイスをもらい、災害時などにも密に連携がとれるような態勢づくりをする	地域の方々、ご家族様に運営推進会議の目的や意義をより理解していただき、たくさんの方に会議に参加していただけるように声掛けをおこなっていく	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月